

渋谷区立 鉢山中学校、臨川小学校で環境教育プログラム 「ReENE ÉCOLE（リエネ エコール）」を開催！ ～”脱炭素社会の実現”と“再生可能エネルギー”について学ぶ～

東急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：星野 浩明、以下「当社」）は、2025年6月に渋谷区立の鉢山中学校および臨川小学校の各学校にて、再生可能エネルギー（以下、「再エネ」）等について学ぶ環境教育プログラム「ReENE ÉCOLE（リエネ エコール）」の環境授業を開催しました。本授業は、子どもたちが地球温暖化の現状を学び、脱炭素社会の実現や再エネについて理解を深めていただくことを目的として実施しました。

鉢山中学校では「東急グループで取り組む安心・安全のまちづくりと再生可能エネルギー」と題し、中学2年生39名に参加いただきました。また、臨川小学校では「環境に優しい建物づくりと再生可能エネルギー」と題し、小学5年生54名に参加いただきました。

いずれの授業でも「脱炭素社会の実現と再生可能エネルギー」をテーマに、再エネが脱炭素社会実現の鍵であることを解説しました。また当社の再エネ事業の取り組み事例も紹介し、子どもたちに「これから家や学校で環境のためにやってみたいこと」を考えるきっかけとなるような授業を実施しました。

参加した子どもたちからは、「人々がどれだけ二酸化炭素の排出をしているのかがよくわかった」「家の人に屋根に太陽光パネルがついているのか聞いてみたい」「人がいない部屋の電気は消したりいろいろ対策をしたい」「数少ない資源を無くさないように考えて行動したい」「学校の屋上に太陽光パネルを付けて、CO2を出さない発電をしたい」といった感想が聞かれました。

今後も当社は、持続的な未来の実現に向け、一人でも多くの方に環境問題をより身近に感じていただき、向き合うきっかけとなるよう、ReENE ÉCOLEの活動を積極的に推進してまいります。



▲環境授業の様子（上：鉢山中学校、下：臨川小学校）

■ReENE ÉCOLE（リエネ エコール）とは



「ReENE ÉCOLE」とは、東急不動産の再生可能エネルギー事業「ReENE（リエネ）」のブランド名と、フランス語で学校・学び舎“を指す「ÉCOLE」を組み合わせ、発電所のある地域をはじめ全国の子供たちに、再生可能エネルギーを中心とした環境問題を楽しんで学んでいただくことを目的とした環境教育プログラムです。

〈実施事例〉

2024年12月、全国各地の子供たちがつながり、地球の今と未来を考えるオンライン型環境教育イベント「ReENE サミット（リエネサミット）」を開催しました。

本イベントは、子供向けの教育活動に多数の実績を誇る株式会社探究学舎とコラボし、自分たちの住むまちや地球の「いま」と「未来」を考えてもらうことを目的として実施し、186名の方に参加申し込みをいただきました。



イベントの様子

■イベント概要

▽イベント名：ReENE ÉCOLE

▽主催：東急不動産

（１）鉢山中学校

▽日時：2025年6月18日（木） 14:30～15:20

▽対象：中学2年生

▽内容：東急グループで取り組む安心・安全のまちづくりと再生可能エネルギー

▽場所：鉢山中学校 教室

（２）臨川小学校

▽日時：2025年6月19日（金） 13:15～14:00

▽対象：小学5年生

▽内容：環境に優しい建物づくりと再生可能エネルギー

▽場所：臨川小学校 体育館



東急不動産